



コールセキュアステータスポリシー

- [コールセキュアステータスポリシーについて \(1 ページ\)](#)
- [コールセキュアステータスポリシーの設定 \(2 ページ\)](#)

コールセキュアステータスポリシーについて

コールセキュアステータスポリシーでは、電話でのセキュアステータスアイコンの表示が制御されます。ポリシーのオプションは次のとおりです。

- [All media except BFCP and iX application streams must be encrypted]

これはデフォルト値です。コールのセキュリティステータスは、BFCP アプリケーションストリームと iX アプリケーションストリームの暗号化ステータスに左右されません。

- [All media except iX application streams must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、iX アプリケーションストリームの暗号化ステータスに左右されません。

- [All media except BFCP application streams must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、BFCP の暗号化ステータスに左右されません。

- [All media in a session must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、確立されている電話セッションのすべてのメディアストリームの暗号化ステータスに左右されます。

- [Only Audio must be encrypted]

コールのセキュリティステータスは、オーディオストリームの暗号化に左右されます。



(注) ポリシーに変更を加えると、電話でのセキュアアイコンの表示とセキュア トーンの再生に影響します。

コールセキュアステータスポリシーの設定

手順

ステップ 1 『Cisco Unified Communications Manager システム コンフィギュレーションガイド』の「サービスパラメータの設定」セクションに記載された説明に従って、[コールセキュアステータスポリシー (Call Secure Status Policy)] サービスパラメータを検索します。

ステップ 2 [Secure Call Icon Display Policy] ドロップダウンリストから、ポリシー オプションを選択します。

ビデオ コールとセキュア トーンへの影響に関する警告メッセージが表示されます。

ステップ 3 [保存 (Save)] をクリックします。

ウィンドウの内容が更新され、Unified Communications Manager によってサービスパラメータが変更内容で更新されます。
